

音階で音域拡張 for Trumpet(B♭)

step1/上行のみ step2/上行して楽器を放さず下行
step3/上行して楽器を放した後下行 (step4/下行して上行)

特にきまったテンポはありません、ゆっくり自分のペースで

b1 **b2** **b3**

b4 **b5**

b6 **b7**

5級 **1** B♭(C) 一音一音タンギングして発音しましょう

2 調が変わってもドレミファ...のメロディーをイメージしましょう
C♭, B(D♭) ♭シミラレソ

3 C(D) #ファド

4 D♭(E♭) ♭シミラ

4級 **5** D(E) #ファドソレ

最高音での体の状態を記憶し、
楽器を離れた後は、それを準備してから発音しましょう

6 E♭(F) ♭シ

高音に向かい、唇の緊張や口腔の形状変化で出口を細くし、体全体で圧を増やし、細く鋭い息を噴射するイメージ

息圧だけに頼ると音が大きくなるだけで高音振動をつかんでいけません。

出口を小さくするための唇の緊張具合、口腔を狭くするための舌使いや顔の緊張具合をつかむのがコツ

7 E(F#) #ファドソレファミ

8 F(G) #ファ トランペットが一番好きな音域

3級

Trumpetに息を吹き込んだときに出る音がこのスタートの「ソ(F)」かチューニング「ド(Bb)」になるといいです

9 Gb(Ab) bシミラレ

10 G(A) #ファドソ

2級

11 Ab(Bb) bシミ

12 A(B) #ファドソレラ

13 Bb(C)

1級

L1 A(B) #ファドソレラ L1~L6は低音をしっかり発音するエクササイズ

L2 Ab(Bb) bシミ

L3 G(A) #ファドソ

L4 Gb(Ab) bシミラレ

L5 F(G) #ソ

L6 E(F#) #ファドソレラミ

h1~h4は高音域に慣れるエクササイズ HiBbくらいまでの実用発音を確認するために

高音域は、唇・口腔を工夫し細くしっかりしたノズルを作り、体で息圧を支えるのがコツ

発音できる音を確認なものに

以下のリズム形で、それぞれの音を発音

小さくという意味でなく、細く鋭く。しだいに力強く大きく

音を大きくしていく意味でなく、短時間に息を出しきるという意味で

発音できる音階のフィンガリングを確認なものに

以下のリズム形を、各調に適合、速さはある程度速くできるよう、繰り返し回数も任意にアーティキュレーションを変える、、、以下工夫して